

## H28年度 企業版ふるさと納税を財源とした事業 評価・検証シート

事業名	桜に彩られたまちづくり事業
事業区分	観光産業の振興
計画・実施年度	平成28年度～平成31年度

### ●KPIの設定数値

KPI	4月、5月の外国人観光客の宿泊人泊数	(基準値※)H28	H29	H30	H31	(目標値)H32
		4,151	4,300	4,500	4,800	5,200

### ●KPIに対する実績評価

※27年数値を使用

KPI	4月、5月の外国人観光客の宿泊人泊数	(基準値※)H28	H29実績	H30	H31	(目標値)H32
		4,151	3,776			
目標数値に対する達成率			87.81%			

### ●事業の実施状況

※27年数値を使用

(単位:円)

具体的施策	担当課	実施年度	事業費	財源内訳	
				寄附金(企業版ふるさと納税)	一般財源
1 桜天然記念物外国語表示看板制作委託	文化財課	平成28年度	216,000		
2 桜天然記念物外国語表示看板 樺細工枠製作委託	文化財課		30,000		
3 桜天然記念物外国語表示看板 設置工事	文化財課		588,600		
4 桧木内川堤右岸側桜整枝作業委託	文化財課		464,400		
5 国際観光宣伝・誘客事業(タイ国際旅行博プロモーション事業)	農山村体験デザイン室		168,280		
事業費計			1,467,280	1,000,000	467,280

### ●今後の計画(30年度以降は予定)

具体的施策	担当課	計画年度	事業費	財源内訳	
				寄附金(企業版ふるさと納税)	一般財源
1 国際観光宣伝・誘客事業(タイ国際旅行博プロモーション事業)	国際交流推進室	平成29年度	935,500		
2 古城山公園桜植樹業務委託	建設課		1,209,600		
事業費計			2,145,100	1,000,000	1,145,100

1 国際観光宣伝・誘客事業(台湾国際旅行博プロモーション事業)	国際交流推進室	平成30年度	935,500		
2 市内公園等桜植樹業務委託	建設課		1,190,000		
事業費計			2,125,500	1,000,000	1,125,500

1 国際観光宣伝・誘客事業(台湾国際旅行博プロモーション事業)	国際交流推進室	平成31年度	935,500		
2 国際観光宣伝・誘客事業(メディア、旅行会社等を対象にした招)	国際交流推進室		1,000,000		
事業費計			1,935,500	1,000,000	935,500

### ●具体的施策に対するPDCA

#### ○取り組み内容(Plan)

桜に彩られたまちづくりをするため、角館の桧木内川堤の桜の保全活動、外国人観光客に対応した看板の設置、対外的な集客活動、PR活動を行う。

#### ○どのような施策を実施したか(Do)再掲

- 桜天然記念物外国語表示看板製作委託
- 桜天然記念物外国語表示看板 樺細工枠製作委託
- 桜天然記念物外国語表示看板 設置工事 ※場所 小人町 伝承館前多目的広場
- 桧木内川堤右岸側桜整枝作業委託 ソメイヨシノ 15本
- 国際観光宣伝・誘客事業(タイ国際旅行博プロモーション事業)

#### ○結果をどう分析するか(Check)

桜天然記念物外国語表示看板製作にあたり、市の特産品の樺細工製品を看板の枠に利用するなど、特徴のある外国人向け案内看板が設置された。桧木内川堤右岸側 ソメイヨシノ(15本)の整枝をすることにより、観賞用樹木としての価値を高めている。また、2月に実施された海外旅行に興味がある外国人が50万人以上集合するタイ国際旅行博のプロモーション事業に参加することにより、春の仙北市の桜まつりのPRに務めた。しかしながら、4月、5月の外国人観光客の宿泊人泊数のKPIを達成することが出来なかった。理由として考えられるのは、外国人観光客は、おいでいただいているが、ゴールデンウィーク期間中の宿泊単価の高い和室等には、外国人の宿泊予約は少なく、夜間の賑わいを求めて仙北市を通過し、秋田市内へ流れ、ビジネスホテルを利用する外国人が増加している。北海道新幹線の開通も重なり、滞在型ではなく、通過型が多くなったこと、バス会社の運転手の人員配置や勤務体系の厳格化による運転手不足から、エージェンツ等の企画が減少していることなども要因と考えられる。

#### ○どうすればより効果が得られるのか(Action)

観光部署との連携を図り、インバウンドの観光客増加のために、長期間、桜の開花を楽しめるように、開花の違う種類の異なる桜を適宜新植し、新たな桜の見所をつくる。また、樹木の維持管理を継続し、海外旅行に興味がある外国人が集まる国際旅行博のフェアへ参加し、集客活動、PR活動を続ける。早めのPR活動や夜桜を楽しんでいただくための夜間の賑わいを創出するような施策を検討する。また、観光客のターゲットを明確にし分析を重ね、しっかりと訴求していくことが必要。

#### 有識者会議による検証・評価

- ・取組から実施した内容、結果分析、今後の効果の分析もできていると思う。
- ・桜も寿命がきていると思うが、対策を進めていくことが重要。
- ・田沢湖一周するような桜のトンネルや桜並木があれば、誘客に効果があると思う。

意見

評価

○

- ◎取組の深化・発展
- △取組の見直し
- 取組内容の継続
- ×取組の中止・終了